

名古屋市立大学病院群次期病院情報システム(名古屋市立大学病院、西部医療センター)構築業務プロポーザル 評価基準

分類	区分	評価項目 (提案書記載項目)	評価の観点	配点	
I 提案書及びプレゼンテーションに関する評価 (550点)	1. 名古屋市立大学病院群全体の病院情報システムの更新・共通化についての提案				
	(1)名古屋市立大学病院群全体の病院情報システムの更新・共通化についての提案 (110点)	①提案するシステムのコンセプト・特長	<p>○名古屋市立大学病院群の次期病院情報システムの「基本的な考え方」に沿ったコンセプトであるか。</p> <p>○コンセプトが次期病院情報システムの更新の目的を十分理解した内容であるか。</p> <p>○提案するシステムの特長が「基本的な考え方」に沿って具体的に明記されているか。</p> <p>○東部、みどり、みらい、リハ病を含めて名古屋市立大学病院群全体の病院情報システム更新を実現するための全体像について記載され、記載内容が次期病院情報システム更新に係る「基本的な考え方」の目的や方針に沿っているか。</p> <p>○当院が考える「基本的な考え方」に沿ったシステムを、受託者が関係するシステムベンダーの中核として確実に実現できる提案内容であるか。</p> <p>○本業務範囲の位置づけ・目的が明確になっているか。</p>	50	110
		②スケジュール	<p>○限られた期間内での効率的な業務スケジュールとなっているか。</p> <p>○複数医療機関の更新を同時に行うにあたっての工夫、留意点が記載されているか。</p> <p>○本業務に含まれる桜山及び西部の更新のみならず、東部、みどり、みらい、リハ病の更新に係る工夫等(効率化、費用縮減への取組み等)が記載されているか。</p> <p>○桜山、西部については入院・外来の具体的な稼働開始日が記載されているか。システム切り替え日については休診日等を考慮した提案となっているか。</p>	30	
		③費用削減のための提案	<p>○名古屋市立大学病院群全体の病院情報システム共通化の実現及び、実現後の総費用削減に関する提案がされているか。</p> <p>○後継する東部、みどり、みらい、リハ病において、自社の基幹システム(電子カルテ、医事会計システム)で更新する場合に考えられる、本学の費用面や職員の業務面での負担を軽減する具体的な対応案が「様式6_見積書2」及び「様式6_見積書2内訳書」と共に提案されているか。</p> <p>○名古屋市立大学病院群の次々回更新における本学の費用面や職員の業務面での負担を軽減する具体的な対応案や、システム構成上の工夫が提案されているか。</p>	30	
	2. 本件業務についての提案内容				
	(1)本業務における提案方針 (20点)	①提案するシステムの概要 (i) 共通部分 (ii) 名古屋市立大学病院(桜山) (iii) 西部医療センター(西部)	<p>○提案するシステム内容、パッケージシステム名、開発会社が明記されており、本学の要求範囲を満たしているか。</p> <p>○名古屋市立大学病院(桜山)及び西部医療センター(西部)については、提案する電子カルテを含む各部門システムが一覧で記載されているか。</p>	10	390
		②提案するシステムの構成	<p>○サーバ構成、サーバ設置場所、ネットワーク構成等の提案するシステム構成が具体的に記載されているか。</p> <p>○上記システム構成に対する妥当性の説明が適当であるか/本学の次期病院情報システム更新における「基本的な考え方」に沿っているか。</p>	10	
	(2)「基本的な考え方」への対応 (200点)	①共通電子カルテ	<p>○名古屋市立大学病院群の共通の考え方に基づいたノンカスタマイズパッケージとしての電子カルテであるか。</p> <p>○名古屋市立大学病院群間で医療情報の相互参照が可能な仕組みであるか(名古屋市立大学病院群の全施設の電子カルテ共通化までの過渡期(一部の更新済み施設のみ電子カルテが共通化された期間)における、更新済み施設と未更新の施設間の相互参照も可能な仕組みであるか)。</p> <p>○名古屋市立大学病院群間で職員が移動しても、操作に違和感やストレスがないシステムであるか。</p> <p>○「基本的な考え方」における共通電子カルテの考え方を十分に理解し、病院運営改善に貢献する具体的な提案であるか。</p>	50	
		②先進DXの導入	<p>○患者さんの利便性と満足度が向上し、質の高い医療サービスに寄与する提案であるか。</p> <p>○院内コミュニケーションの向上に資する提案がなされているか。</p> <p>○電子カルテ情報共有サービスを通じた3文書6情報の情報共有、診療報酬改定DX等の国の医療DX推進本部の決定した「医療DXの推進に関する工程表」に適切に対応する提案があるか。マイナンバーカードを活用した共通診察券に関する提案があるか。</p> <p>○「基本的な考え方」における先進DX事例の導入の考え方を十分に理解し、病院運営改善に貢献する具体的な提案であるか。</p>	50	
		③データ活用	<p>○名古屋市立大学病院群の全医療機関の電子カルテ及び部門システムのデータが診療/研究/教育/経営に役立てられる具体的な提案であるか。</p> <p>○ほぼリアルタイムにデータ連携を実現し、経営データ、研究データ、診療データの瞬時の可視化が可能な具体的な提案がなされているか。</p> <p>○活用できるデータは本学が広範囲に自由に扱え、研究や教育に活用できるものであるか。</p> <p>○「基本的な考え方」におけるデータ活用の考え方を十分に理解し、病院運営改善に貢献する具体的な提案であるか。</p>	50	
		④セキュリティと災害対策	<p>○大規模災害を考慮したシステム構成となっており、実際に大規模災害が発生した際にもシステムの稼働が可能な仕組みとなっているか。</p> <p>○侵入検知やデータバックアップ及びリカバリ等のセキュリティ対策について具体的に提案されているか。</p> <p>○厚生労働省の「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン第6.0版」に準拠した提案がされているか。</p> <p>○「基本的な考え方」におけるセキュリティ・災害対応の考え方を十分に理解し、病院運営改善に貢献する具体的な提案であるか。</p>	50	
		①スケジュール	<p>○限られた期間内での効率的かつ具体的な業務計画となっているか。</p> <p>○桜山及び西部の更新については、設計/構築/テスト/移行作業等の各期間を明記した構築スケジュールがフェーズ毎に具体的に記載されているか。</p> <p>○システム切り替え日については休診日等を考慮した具体的な日付となっているか。</p>	10	
		②体制 (i)システム会社体制、病院側体制提案	<p>○業務の実施体制、支援体制及び病院側の体制について具体的に図などで示されているか。</p> <p>○システム及び構築業務の質を担保するための体制となっているか。受託者が中核となり部門ベンダー等の関係者をリードしてプロジェクト管理できる体制となっているか。</p>	10	

分類	区分	評価項目 (提案書記載項目)	評価の観点	配点		
II 仕様書兼回答書に関する評価(200点)	(3)プロジェクト計画・管理 (60点)	(ii)類似業務の履行実績	○業務の中心となるプロジェクトマネージャー、プロジェクトリーダー、技術員等の人数及び医療情報システムに係る類似の業務履行実績が明記され、十分なものと判断できるか。	10	10	
		③会議体	○システム会社と本学の間で設置する会議体、その参加者、開催頻度、役割が具体的に示され、システムの質を担保するための十分な内容であることが期待できるか。 ○プロジェクトを円滑に進めるための進捗把握、課題検討等を行える会議体が設置され、具体的な内容について提案されているか。			
		④進捗管理方法	○業務進捗を把握できる具体的な方法が示されているか。 ○予定日に確実に稼働させるに当たり、必要と考えられる管理方法が具体的に提案されているか。			
		⑤課題・リスク管理	○課題管理を行う方法が具体的に示されているか。 ○課題の収集方法、課題の共有方法、課題解決の方向性を検討・実施する課題管理方法が具体的に示されているか。			
		⑥各フェーズにおける業務及び役割分担	○各フェーズにおける作業項目、作業内容、成果物が明確化されており、十分な業務が期待できるか。 ○作業項目とその役割分担(システム会社側、本学側)が明確であり、その内容も妥当であるか。 ○本学側の負担軽減のための工夫が具体的に示されているか。			
	(4)プロジェクトの進め方 (70点)	①要件定義・設計工程	○WGの設置案、開催頻度、WGの進め方が詳細に記載されており、その内容が妥当であるか。 ○継続可能な運用は継続し、改善すべき業務はシステム機能を十二分に活用して改善を図るなど、本学職員との効率的かつ効果的な検討が可能な提案となっているか。	10	10	10
		②マスタ作成	○マスタ作成に係る支援内容や進め方が詳細に記載されており、その内容が妥当であるか。 ○本学側で実施すべき作業の負荷を低減する具体的な工夫(業務範囲、対象業務等)が提案されているか。	10		
		③データ移行	○本学職員による再入力など人手による作業を極力なくし、機械的に実行可能なデータ移行方法が具体的に提案されているか。 ○データの整合性等について十分に検証を進めるための移行検証方法の記載があり、妥当と判断可能か。 ○新システムにおいて現行システムの情報が指示上漏れなく、かつ業務に支障をきたさない形で参照可能か。また、修正や流用操作が可能であるか。	10		
		④研修	○マスタやセットデータの移行等に係る制限事項や留意事項が明確であると共に、その上で本学の不利益を低減可能な工夫が具体的に提案され、妥当な内容となっているか。 ○研修の実施計画や実施体制等が具体的に記載されており、実施時の負荷軽減に資する提案が具体的に示されているか。	10		
		⑤リハーサル	○本学職員が新システムをスムーズに受け入れ本稼働を円滑に迎えられるよう、新システムへの理解を深めるための具体的な提案がされているか。 ○リハーサルの回数、進め方、評価方法等の運用、及び本学との役割分担と支援内容が具体的に示されており、その内容は妥当であるか。	10		
		⑥本稼働切替	○リハーサルの回数、進め方、評価方法等の運用、及び本学との役割分担と支援内容が具体的に示されており、その内容は妥当であるか。 ○本稼働切替日、および本稼働日前後の留意点が、システム切替え(停止)計画案と共に詳細に記載されているか。 ○新旧システム切替え時の進め方やスケジュール、役割分担が明確であり、円滑に切替えを進める工夫と、トラブルが発生した場合のリカバリ方法が具体的に提案されているか。	10		
		⑦本稼働支援	○稼働直後の立会い体制、時間、手法、役割分担が具体的に示されており、トラブルへの対処等、新システムを早期に安定化させる対策が妥当な内容と認められるか。 ○本学職員が新システムへの円滑な操作を達成するための具体的な提案がされているか。	10		
	(5)プロジェクトの留意点への対応 (30点)	①既存システムからの更新時の留意点 (i)名古屋市立大学病院 (ii)西部医療センター	○既存システムからの更新時の留意点が詳細に記載されているか。また、留意点に対する対応策案が具体的に示されているか。 ○既存システム会社以外は、他社システムから自社システムへの移行(システム会社変更)の留意点が記載されているか。	20	10	10
		②患者情報の名寄せ・紐づけ	○効率的な名寄せ・紐づけの方法が提案されているか。 ○名寄せ・紐づけ作業における病院側の作業内容が記載されているか。また、作業負担軽減に向けた具体的な提案がなされているか。 ○過去患者及び新規患者について、名寄せ・紐づけに係る病院側の運用想定が具体的に記載されているか。			
		(6)稼働後対応 (10点)	①サポート体制	○保守に係る本学との業務分担が明確に示され、本学の要求業務を実施するのに適切な内容となっているか(サポート体制図、時間、範囲、方法等)。 ○24時間の保守サービスや一元的な受付窓口、トラブル時の対応イメージなど、具体的な業務内容の記載があるか。		
	(7)導入実績、経営状況	①医療情報システムの稼働実績	○病院情報システムの開発・構築実績について、具体的に記載され、本業務遂行に当たり十分な稼働実績が認められるか。 ○同一法人グループの複数医療機関の電子カルテ・医事会計システム等の統合・共通化の実績が認められるか。	0(※)	0(※)	0(※)
		②企業の経営状況	○資本金、従業員数、経営状況等から長期的にパートナーシップを組む上で問題はないか。 ○ヘルスケア市場への社会的取組が評価できるか。			
	3 プレゼンテーションに関する総合評価					
	II 仕様書兼回答書に関する評価(200点)	プレゼンテーションに関する総合評価 (50点)	①プレゼンテーション、ヒアリング、本調達に対する取り組み姿勢 (i)説明内容、質疑対応 (ii)本調達に対する取組み	○説明内容が提案書の内容を補充し、専門技術を十分に発揮できると認められる内容であるか。 ○市立大学病院群における共通の考え方に基づいたシステムにより病院群全体でスケールメリットを発揮することが期待できる具体的な説明内容であるか。 ○海外の先進事例に匹敵するような技術を取り入れた具体的な提案内容であったか。 ○「基本的な考え方」を十分に理解し、病院運営改善に貢献する総合的な説明内容であるか。 ○「取り組み意欲」が強く感じられ、質問に対する応答が明快かつ迅速と認められるか。	50	50
II 仕様書兼回答書に関する評価(200点)			基本仕様書に定めるシステム要件への適合度	○「仕様書兼回答書」の各項目について評価ランクを決定し、仕様書兼回答書及び分類ごとの配点にしたがって点数を算出したのち、これらを合計して評価点を算出する。	200	200
III 見積価格に関する評価(350点)	見積価格に関する評価	本件業務の構築費用+保守費用	○「様式6.見積書1」及び内訳書をもとに評価点を算出する。	250	350	
		4病院の電子カルテ及び医事会計システムの更新費用+保守費用	○「様式6.見積書2」及び内訳書をもとに評価点を算出する。	100		
合計					1,100	

(※)配点はないが、条件を満たさない場合、記載がない場合は失格とする